

つなぐ

「宮城県防災指導員」に31名が認定されました！



10/2(土)に美里町中央コミュニティセンターで行われた宮城県防災指導員養成講習会に有志生徒31名(1学年10名・2学年21名)が参加し、全員が宮城県防災指導員に認定されました。宮城県防災指導員とは、地域において防災活動の中心となる県知事が認定する地域防災リーダーです。涌谷町と美里町の合同開催で、涌谷町から8名、美里町から9名、その他市町村から2名の地域住民の方々が参加されました。

午前には講義形式で、地震や水害等の災害全般に関する基礎知識、東日本大震災からの教訓、自主防災組織の役割、災害対応に関する法令等について学びました。

午後からは演習形式で、本校でも4月に実施したDIG(Disaster Imagination Game)とHUG(避難所運営ゲーム)を、地域の方々と一緒にグループに分かれて行いました。DIGでは、涌谷町・美里町の災害特性を把握したり個人や地域でできる防災を考えたりしました。HUGでは、ゲーム形式で避難所の出来事や避難者対応を模擬体験しました。

防災指導員なることがゴールではなく、防災指導員になってからがスタートです。実際、今回認定された人は11/5(土)に本校で行われる涌谷町総合防災訓練に参加予定です。今後の活躍に期待します！

「宮城県防災指導員」に認定された皆さん



瀬川颯さん(1年) 久道蓮さん(1年) 木村優芽さん(1年) 菅原陽可さん(1年)
高梨こころさん(1年) 三浦千怜さん(1年) 佐藤勘匠さん(1年) 渡部裕貴さん(1年)
佐々木美優さん(1年) 松田珠菜さん(1年)

加藤拓哉さん(2年) 日下知宏さん(2年) 佐々木竜冶さん(2年) 只野寿人さん(2年)
佐々木結菜さん(2年) 丸谷姫空さん(2年) 渡部なつみさん(2年) 石川力也さん(2年)
大石吏稀さん(2年) 西條杏星さん(2年) 鈴木颯汰さん(2年) 荒川愛結さん(2年)
伊藤希恵さん(2年) 熊谷瞳さん(2年) 佐々木星七さん(2年) 笠間裕貴さん(2年)
沼津遼さん(2年) 及川幸太さん(2年) 佐藤琥太郎さん(2年)
大須百々香さん(2年) 千葉桃郁さん(2年)

<生徒の振り返り（一部抜粋）>

●学んだこと・気づいたこと・感じたこと

- ・ 普段から防災対策について話し合う機会が多々ありましたが、今回の講習会ではいつもより学ぶ事が多かったように感じます。

午前の講習で印象に残ったのが震源地から同じ距離でも土地によって震度が変わるという点です。去年の宮城県沖の地震で涌谷が一番強い震度4を示したのを見て不思議に思っていたのですが、それが土地によるものだという事を知れてスッキリしました。

午後のDIGでは以前に学校でやった事をさらに深掘りして、町に潜む危険や安全な場所など細かい所まで再確認出来ました。HUGでは発災後に避難所に押し寄せ避難者達を上手く捌けず、目標の半分しか部屋の割り振りを出来ませんでした。妊婦は保健室にいた方が良い、怪我をしているわけでは無いから隣の部屋にいた方がいいなど、人によって考え方が違うため素早く判断するのはとても難しかったです。ですが実際は要望が行き届かなかったり、避難者がパニックに陥ってしまったりする事を考えると、もっと時間が掛かってしまうことが予想でき、避難者の割り振り方も訓練や事前の対策で定めておく事が求められるのではないかと思いました。また、最後に出てきた正常性バイアスについてはその心理を知ることが重要だということを知ることが出来ました。

私達が生きていく上で災害は必ず訪れるので、その時のために日頃の対策を怠らず今回の講習を心に留めて生活していきたいです。
(1年 木村 優芽)

- ・ わたしはこの講習で災害について知ることはとても大切だと改めて実感しました。この講習で学んだからもう大丈夫ではなく災害はいつどんな時に起こるか分からないので、生きているうちはずっと学び続けるべきだと思います。わたしはもう高校生で手助けできることが増えました。なので今回の経験を活かし発災時に少しでも力になれるといいと思っています。またこのような機会があったら是非参加したいです。地域の方々と町を守っていきたいです!
(1年 菅原 陽可)

- ・ 11年前は自分は何もできなかつた待つことしかできなかつたけれど、今日の講習を受けて、今の自分にはたくさんやれることがあることや、災害に対しての知識や避難所運営の大変さなどを理解することができました。地域の人達と一緒にやることで大人の意見と私たち高校生の意見の違いを知り、そのうえで色々な考えを出すことが出来ました。もう自分はできることが多いので今後は何かあれば自助と共助、今日たくさん学んだことを生かしていきたいと思っています。地域のために積極的に行動していきたいです。
(1年 高梨 ころろ)

- ・ 今日の講習を受けて一番印象に残ったのが HUG での避難所運営です。高齢者や妊婦、障害のある人、怪我をした人などの人達をどこの教室に誘導すればいいのか時間がかかり難しかったです。でも今日やった DIG や HUG は実際にあった場合に役立つと思うのでこれからは防災の事に関心をもちながら生活していきたいと思いました。
(2年 笠間 裕貴)

- ・ この講習会に参加することで、改めて地域の方々との交流が大切だと思った。DIG や HUG をする時に、地域の人達と一緒に班になってお互いの意見を言い、協力し合いとてもいい時間になった。1日やると班のみんなと仲良くなった気がしました。ここで学んだことを生かして学校でやる防災を積極的にやろうと思います!!
(2年 熊谷 瞳)

宮城県防災指導員について
(宮城県公式ウェブサイト)



涌高のHPでも見られます。

涌谷高校 学校だより



防災担当：津守